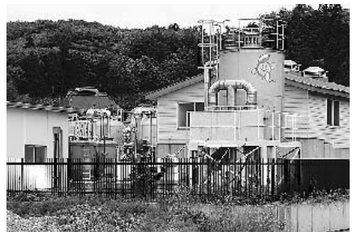

白沢地区の60％に水を供給している東禅寺浄水場。近い将来、本宮地区からの給水が計画されています

人口増加に伴い、増築が予定されている岩根小学校

## 農政関係について

**質問：農政について真剣に考える時期に来ているが、これからの農村はどうあるべきか、リーダーシップを取るべきJA、行政から施策について打ち出されていない。今進められている集落営農について、どういう方向に持って行こうとしているのか伺いたい。**

回答：農業経営については、どこの地区でも高齢化や後継者不足といった同じような心配を持っている。行政としては集団化を目指し、各地区での座談会等でまとめようとしており、すでに組織化された地区もある。しかし、個人所有者の意向が強くまとまらない地区も多いので、今後もJAと協力し地域の皆さんと話し合いをしながらまとめられるような方法をとっていきたい。

**質問：農業に対する指針が必要な時である。中国の農産物の価格は、日本の6分の1なのでかなわない。国では集団営農を推進しているが地域にあった方策が必要である。農業にもっと力を入れてほしい。稲沢や岩根地区のように人口の少ないところももっと盛り上げてほしい。**

回答：農業の指針については、国では集落営農を進めている。

地域に合った方策として、地域の物は地域で消費する地産地消が大切であると考えている。現在JAとも、給食での利用を図るなどいろいろ検討しながら進めている。また、新たな販売ルートも考えなければならない。

地域を取り残すようなことはしない。

**質問：福舞里プランが合併により遅れている。基本的な内容はどのようになっているか、地域にビジョンを示してほしい。**

回答：福舞里プランは見直し中であり、内容も検討中である。大規模な事業計画のため、具体的に話せる段階でないのでご了解いただきたい。

## 上下水道関係について

**質問：白沢地区の早期給水とあるが、いつごろになるのか。**

回答：合併協議の中で、水道料金は5年間を目途に統一するという方針であるが、供給については一日でも早く行いたいと考えている。

当初、上ノ橋の架け替えに併せてと計画していたが、もっと早く給水できるよう検討している。お互いの水道管が隣接していて、接続がしやすい箇所、例えば運動公園や東禅寺浄水場などが考えられる。どこから接続していくか今年度中に計画をつくって、できれば来年度から着手していきたい。

**質問：白沢地区の下水道計画は。また、本宮地区の普及率はどれくらいか。**

回答：本宮地区の下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽で普及率は68％である。白沢地区は今後も、合併処理浄化槽で進めることになる。

## 保健福祉関係について

**質問：現在、子宮がん検診等は、白沢保健センター、本宮体育館と医療機関で行われ、総合検診は地区の公民館等で行われている。検診日が指定されていると行けない場合がある。できれば、本宮の医療機関で一度に検診を受けられないか。郡山市では、地域内の病院で総合検診として行われている。**

関連して、イクタンタクシーの停留所が病院であれば、総合検診も楽ではないか。

回答：総合検診の個別検診は、白岩診療所で実施しているが、診療科の関係から子宮がん検診等は実施できない。今後、市内の病院と協議したい。

イクタンバス、タクシーの今後の交通体系については、本宮地区と相違しているので、統一していくための協議を行っているが、多くの経費もかかりその効果を考えなければならない。平成20年4月1日から統一できるようにしたい。

**質問：高齢者の無料温泉招待券がなぜ、廃止になってしまったのか。合併説明会では、一切その話がなかった。ぜひ、復活させてほしい。医療費から考えたら、微々たるものである。高齢者をいたわる気持ちで検討してほしい。**

回答：合併協議の中で、春と秋に行われる老人クラブ単位会の研修に対する補助をするということで、無料温泉招待券については廃止させていただいたものである。どのような分野で高齢者へのサービスを行うのがよいのか検討していきたい。

老朽化により、現在検討されている総合支所の建設

真剣に耳をかたむける参加者の皆さん（高木地区）

## 教育関係について

**質問：岩根地区のみずきが丘団地は、現在230世帯ほどになった。今後も増える見込みだが、岩根小学校の来年度の対応は間に合うのか。**

**また、グラウンドが狭く、サッカーなど正規のコートが取れない。岩根地区に運動公園がないが、整備についてはどう考えているのか。**

回答：今年度の新入生は36名で2クラスとなっている。来年も2クラスとなる予定である。来年度は現校舎の西側に増築を行いたい。その間は、特別教室を転用して対応したい。

グラウンドについては、増築を考えるときにもいろいろと検討されてきた。拡張にあたっては、近隣の民家にも協力をいただかなければならず難しい。狭いことは認識しているが、当面は校舎を増築することを優先したい。

**質問：学校のいじめの問題は、本宮市内の小中学校ではないのか。**

回答：現在のところはないが、いつでも起きうる問題として学校、教育委員会が一緒になって取り組んでいる。

## 地域振興について

**質問：まちづくりは地域づくりである。その中心は公民館活動である。公民館活動を活発にするために、以前のように主事を置く考えはないか。**

回答：公民館活動が地域づくり、人づくりの原点となることは承知している。昨年、生涯学習センターを組織して、まとめた経過がある。もし、現状で不便があるとすれば、全組織の中で検証したい。

**質問：糠沢地区は、光、ADSLを利用したインターネットの利用ができない。市からもNTTへの要請をお願いしたい。**

回答：インターネットの要望に関するアンケート調査を区の取り組みとして実施していただいた。集計結果については、NTTとして取り組む数値には至らなかったが、市としてはこの調査結果に基づき、強く要望していきたい。

## その他

**質問：白沢地区だけでも、お昼の時報を正午から11時30分に変更できないか。**

回答：変更することは可能である。ただ、合併後ようやくなれてきたということも考えられる。みなさんの意見を聞きながら対応していきたい。

**質問：白沢総合支所建設基金の残高と建設の見通しは。**

回答：基金として2億8,700万円ある。庁内に総合支所建設検討プロジェクトチームを立ち上げ建設に向けて検討している。場所は新たな土地を購入するのではなく、市有地で検討している。今後、規模、機能の検討と併せ、皆さんの意見を聞きながら決定していきたい。

## 懇談会を終えて

懇談会では、財政問題をはじめ、市となって規模が大きくなったことによる地域間格差への不安や、道路の危険箇所の早期改善要望等、各地域の身近な課題について、様々なご意見、ご要望をいただきました。

皆さんよりいただきました貴重なご意見・ご要望については、全職員で情報の共有化を図りながら、今後の市政運営の参考といたします。

また、今後の市政運営にあたっては、行政情報の積極的な提供に努めるとともに、それぞれに出されました要望などにつきまして、できる限りの対応を行いながら、市民サービスの向上に努めていきたいと考えています。

なお、緊急性や安全に関わる事項につきましては、すでに、関係箇所を確認させていただいたところであり、それらの対応につきましては、優先順位を協議しながら、早急な対応を図っていきます。

◆**問い合わせ先**　秘書広報課広報広聴係（☎内線223）